



商品企画開発は企業の事業を伸ばし、成功させるかどうかの鍵を握っております。数ある商品の中で生き残るものはそんなに多くはありません。各企業は長く市場に残るものを作り出すのに努力されていると思います。今回の講座は創造開発の手法を使い、商品開発の重要な要点を学び、参加者の発想能力を磨く。また創造的な考えをもち、新しいアイデアを出すにはどうすればいいか、新商品を考え出す方法を考え、実際に商品企画開発でどのようなアプローチをしたらいいのかを、受講者が講師とともにディスカッションをし、思考能力をあげようとする講座です。講座は今後この協会が資格認定を行う「食品開発士」の資格取得の必須コースでもあります。

講座の目的

クリエイティブ商品開発講座

(中級)

「商品開発の実力養成」
(商品開発者のための講座)

講座へのお勧め

社内教育にはないユニークな講座で、社内では得られない経験をすることができ、さらに受講者の商品開発に必要な思考能力を格段に伸ばすことができる講座です。ぜひ、これから活躍しようとしている若い研究者、開発者をこの講座に送り込まれることをお勧めします。

- ・ 開発にあたる若い人の教育に最適
- ・ 製品開発の真髄を学ぶ最高のユニークな講座
- ・ 創造力、発想力を強め、モチベーションを高揚
- ・ 演習によるイノベーションと実践力の養成

- 自分を変えられる講座
- オリジナルアイデアを得られる講座
- 商品開発への取り組み方を学ぶ
- 売れる商品を考えるディスカッション
- 思考能力を上げることのできる講座
- 発想力を得られる演習
- 創造性を身につけられる講座



講座の概要：



- 演習：イントロダクション（発想能力向上のために）
- 演習：創造的な商品開発とは
- 演習：クリエイティブな商品企画のためのヒント
- 演習：アイデア創出法による製品開発の演習
- 演習：製品開発の実際例から学ぶ創造性
- 演習：創造的製品改良の演習

講座日時および場所：

期日：2018年9月28日（金曜日） 時間：午前9時15分から午後5時まで

場所：東京都中央区明石区民館（東京都中央区明石町14-2、Tel:03-3546-9125）

東京メトロ日比谷線築地駅下車 徒歩7分

東京メトロ有楽町線新富町駅下車 徒歩9分

東京駅八重洲口より都バス（東15）深川車庫行き「聖路加病院」下車徒歩2分

参加費用：1人3万円（協会会員）（昼食付）、または、1人3万5千円（非会員）

商品開発懇話会参加費：5,000円（商品開発懇話会は終了後8時頃まで参加者と講師、コーディネーターと自由にディスカッションする集まりです。是非ご参加ください。）

（申込は裏面の申込用紙をご利用ください）

講師

吉田 隆夫

JTC国際ショナル主宰、アメリカ食品産業研究会会長、e-食安全研究会理事長、理学博士、食品科学士(米国食品技術者協会認証)、食品産業コンサルタント、ノーベル賞受賞根岸博士に師事、食品業界に入り新製品開発、製品改良など研究職三十年以上の経験、「アメリカ食品産業情報」誌の発行、執筆、講演多数

藤田 明男

エフ・エー技研 代表(食品技術開発・製品開発コンサルタント) 農学博士

現 東京聖栄大学特任教授 女子栄養大学非常勤講師 元日清フーズ(株)食品研究所長

日清製粉(株)、日清フーズ(株)にて約40年食品技術開発、製品開発に従事し、多くのヒット商品を開発。

望月 雅之:

株式会社三百 代表取締役。

日産自動車株式会社にプロダクトデザイナーとして入社。先行開発スタジオ企画メンバーを経て、デザインコンサルティング会社の立ち上げに主任研究員として参画。その後、同社公式ホームページ「羅針盤」を編集長として牽引。株式会社デジタルガレージ、株式会社オールアバウトライフマーケティング等を経て現職。マーケティング、デザイン、コミュニケーション、人材育成の戦略・企画を主な専門領域として、各企業の支援を推進中。

第3回 「クリエイティブ商品開発講座」(中級) 参加申込書

所属(会社名・部署)

住所(勤務先)〒

TEL:

FAX:

参加者氏名 1. E-mail @

2. E-mail @

3. E-mail @

商品開発懇話会参加者氏名

1.

2.

3.

上記の通り参加申し込みします。(参加費は当日受付でお願いします。)

平成 30 年 月 日 書類送付者

ファックス:06-7507-2299 または

E-メール:cftassoc@gmail.com

(一般社団法人 クリエイティブ食品開発技術者協会事務局 八木節三まで)

住所:〒540-0027 大阪市中央区鑪屋町2丁目2-10 三洋谷町ビル 301

電話:06-7507-2299